安全データシート

発行日: 01-12-2023 **改訂日** 01-12-2023 **改定番号** 1

国連世界調和システム(GHS)を実施する現地の法律の下ではこの安全データシート(SDS)は要求されていません。このSDSは製品の安全な取り扱いと適切な使用の促進に役立てるためにP&Gの厚意により提供されています

1: 製品及び会社情報

製品名 ファブリーズ 消臭芳香剤シトラス・スプラッシュ

製品特定名 21043441_RET_JAPAN

推奨用途 空気清浄剤

製造業者
Procter & Gamble Japan K.K.
7-1-18 Onoedori, Chuo-ku
Kobe, 651-0088
Main Phone Number: 078-336-6000

緊急連絡電話番号
Contact CHEMTREC:
International toll-free 011-800-424-9300
U.S. toll-free 011-703-527-3887
CHEMTREC Japan: +(81)-345209637

電子メールアドレス pgsds.im@pg.com

セクション2: 危険有害性の要約

化学物質又は混合物の区別

引火性液体	区分 4
皮膚腐食性／刺激性	区分 2
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分 2
皮膚感作性	区分 1

ラベル要素



注意喚起語 警告

危険有害性情報
H315 - 皮膚刺激
H317 - アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
H319 - 強い眼刺激
H227 - 引火性液体

注意書き - EU(§28、1272/2008) P210 - 熱、高温のもの、火花、裸火および他の着火源から遠ざけること。禁煙

P264 - 取扱い後は顔、手、露出した皮膚をよく洗うこと
P280 - 保護手袋及び保護眼鏡／保護面を着用すること
P280 - 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を使用すること
P403 + P235 - 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと

セクション3: 組成及び成分情報

化学品の名称	CAS No.	重量%	安衛法 通知対象物質	Pollution Release and Transfer Registry (Class I):	Pollution Release and Transfer Registry (Class II):	毒物及び劇物取締法
ｃｉｓ-酢酸-2-t-ブチルシクロヘキシル	20298-69-5	10 - 15		No. 713, >=1	-	-
シクロヘキサノール, 2-(1,1-ジメチルエチル)-, アセタート	88-41-5	10 - 15		No. 713, >=1	-	-
2,6-Dimethyl-7-octen-2-ol	18479-58-8	10 - 15		-	-	-
エチール-2-メチール-1，３-ジオキソラン-2-アセテート	6413-10-1	5 - 10		-	-	-
プロピオン酸ベンジル	122-63-4	5 - 10		-	-	-
2-ブタノン, 4-フェニル-	2550-26-7	5 - 10		-	-	-
酢酸ベンジル	140-11-4	5 - 10		-	No. 482, >=1	-
アジピン酸ジメチル	627-93-0	1 - 5		-	-	-
3,7-ジメチル-1,6-オクタジエン-3-オール	78-70-6	1 - 5		-	-	-
デカナール	112-31-2	1 - 5		-	-	-
酢酸リナリル	115-95-7	1 - 5		-	-	-
1-フェニルエチル＝アセタート	93-92-5	1 - 5		-	-	-
2-イソブチル-4-メチルテトラヒドロピラン-4-オール	63500-71-0	1 - 5		-	-	-
3-メチル-3-メトキシブタノール	56539-66-3	1 - 5		-	-	-
シトラール	5392-40-5	1 - 5		-	-	-
テルピネオール	8000-41-7	1 - 5		-	-	-
3,7-ジメチル-2,6-ノナジエンニトリル	61792-11-8	1 - 5		-	-	-
3,7-ジメチル-1-ヒドロキシ-2,6-オクタジエン	106-24-1	1 - 5		-	-	-
Undecanal, 2-Methyl-	110-41-8	1 - 5		-	-	-
酢酸ゲラニル	105-87-3	1 - 5		-	-	-
ヘプタン酸アリル	142-19-8	1 - 5		No. 573, >=1	-	-
シクロヘキシルプロピオン酸アリル	2705-87-5	0 - 1		-	-	-
Undecavertol	81782-77-6	0 - 1		-	-	-
ラウリルアルデヒド	112-54-9	0 - 1		-	-	-
ヘキサン酸アリル	123-68-2	0 - 1		No. 572, >=1	-	-
Nerol	106-25-2	0 - 1		-	-	-
ケイ皮アルデヒド	104-55-2	0 - 1		-	-	-
(-)-カルボン	6485-40-1	0 - 1		-	-	-
2,6-ジメチルヘプタ-5-エナール	106-72-9	0 - 1		-	-	-
Isoeugenol	5932-68-3	0 - 1		-	-	-
イソオイゲノール	97-54-1	0 - 1		-	-	-

4: 応急措置

皮膚接触 皮膚に付着した場合: 多量の水と石けん(鹸)で洗うこと。 皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合: 医師の診察／手当てを受けること。 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。 取扱後は手をよく洗うこと。

眼接触 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 眼の刺激が続く場合: 医師の診断/手当てを受けること。

経口 予想されるばく露経路ではない。 飲み込んだ場合: 口をゆすぐ吐かせない。 ばく露又はばく露の懸念のある場合: 医師の診断／手当てを受けること。

吸入 通常の使用下ではない。

主要な徴候 皮膚刺激のおそれ。 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。 眼刺激を引き起こすおそれがある。

医師に対する注意事項 症状に応じて治療すること。

5: 火災時の措置

適切な消火剤 水。 粉末消火剤。 耐アルコール泡消火剤。

安全上の理由から使ってはならない消火剤 なし。

特別な危険有害性 知見なし。

消火を行う者のための特別な保護具 他の火災と同様に、プレッシャデマンド型自給式呼吸装置、MSHA/NIOSH(認証品または同等品)および全身保護服を着用すること。

化学物質または混合物から生じる特有の危険有害性 なし。

セクション6: 漏出時の措置

人体に対する注意事項 保護手袋／保護衣及び保護眼鏡／保護面を着用すること

緊急事態要員に対する助言 指定された個人保護具を使用すること。

封じ込め方法 安全に行えるなら、それ以上の漏出または漏洩を防ぐこと。

浄化方法 漏出物を封じ込め、次に不燃性の吸収物質(砂、土、珪藻土、バーミキュライトなど)で吸収して容器に入れ、地域/国の規制に従って廃棄すること(セクション13を参照)。

環境に対する注意事項 前処理または適切に希釈せずに製品を自然の水域に放出してはならない。

セクション7: 取扱い及び保管上の注意

取り扱い
安全取扱注意事項 使用していないときは容器を閉めておくこと

保管
技術対策/保管条件 容器を密閉して乾燥した涼しく換気のよい場所に保管すること

項目8: ばく露防止及び保護措置

暴露ガイドライン

化学品の名称	Japan Society of Occupational	労働安全衛生法 作業環境評価基	ACGIH TLV

	Health	準 - 管理濃度	
酢酸ベンジル	−	−	TWA: 10 ppm
1-(2-メトキシ-2-メチルエトキシ)-2-プロパノール	−	−	TWA: 50 ppm
シトラール	−	−	dermal sensitizer TWA: 5 ppm inhalable fraction and vapor S*

Personal protective equipment

眼の保護
製造所
サイドシールド付き保護眼鏡(またはゴーグル)を着用すること
家庭用
眼を保護する必要がある

手の保護
製造所
天然ゴム、ニトリルゴム、ネオプレン™ 、またはPVC製の保護手袋を着用すること
手袋の供給業者によって提供されている透過性および破過時間に関する指示を遵守してください. また、グローブの選択は、皮膚の切り傷や擦り傷などの条件を考慮する必要があります
家庭用
手袋

皮膚及び身体の保護
製造所
保護手袋及び保護衣を着用すること
汚染された作業衣は作業場から出さないこと
汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること
家庭用
特別な保護具は必要とされない

呼吸器の保護
製造所
粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと
特別な保護具は必要とされない
家庭用

口腔衛生
通常使用の状態では何もない
製造所
家庭用
取り扱い上の注意点は特になし。

セクション9: 物理的及び化学的性質

9.1. 基本的な物理的及び化学的性質に関する情報 物理的及び化学的性質に関する情報

物理的状態	液体
外観	黄色
臭い	Perfumes
臭いのしきい値	情報なし。

特性	**値**	**備考**
pH	情報なし	
融点／凝固点	データなし	
初留点及び沸騰範囲	データなし	
引火点	85 °C	密閉式。
Evaporation rate	データなし	

燃焼又は爆発の上限	データなし	。
燃焼又は爆発の下限	データなし	
引火性	データなし	
蒸気圧	データなし	
相対蒸気密度	データなし	
比重	データなし	
溶解度	データなし	
分配係数(n - オクタノール/水)	データなし	
自然発火温度	データなし	
分解温度	データなし	
粘度	データなし	
爆発性	関連しない	。
酸化特性	データなし	

9.2. その他の情報　その他の情報

セクション10: 安定性及び反応性

反応性 通常の使用条件下ではない

安定性 通常の条件下で安定

危険有害性な重合 通常のプロセスではない

避けるべき条件 情報なし

混触危険物質 特になし

危険有害な分解生成物 通常の使用条件下ではない

セクション11: 有害性情報

成分情報

化学品の名称	CAS No.	経口LD50	経皮LD50	吸入 LC50
ｃｉｓ‐酢酸‐2‐ｔ‐ブチルシクロヘキシル	20298-69-5	4600 mg/kg (RAT)	5001 mg/kg (RABBIT)	−
シクロヘキサノール, 2-(1,1-ジメチルエチル)-, アセタート	88-41-5	4600 mg/kg (RAT)	5001 mg/kg (RABBIT)	−
2,6-Dimethyl-7-octen-2-ol	18479-58-8	3020 mg/kg (RAT)	> 5 g/kg (Rabbit)	−
エチール‐2 ‐メチール‐1 ， 3 ‐ジオキソラン‐2 ‐アセテート	6413-10-1	> 5 g/kg (Rat)	−	−
2-ブタノン, 4-フェニル−	2550-26-7	3200 mg/kg (RAT)	5001 mg/kg (RABBIT)	−
プロピオン酸ベンジル	122-63-4	−	> 5000 mg/kg (Rabbit)	−
酢酸ベンジル	140-11-4	4999 mg/kg (RAT)	5001 mg/kg (RABBIT)	−
1-(2-メトキシ‐2‐メチルエトキシ)-2-プロパノール	34590-94-8	5001 mg/kg (RAT)	9510 mg/kg (RABBIT)	−
アジピン酸ジメチル	627-93-0	5001 mg/kg (RAT)	> 5000 mg/kg (Rabbit)	21 mg/L (RAT)
3,7-ジメチル‐1,6‐オクタジエン‐3‐オール	78-70-6	2790 mg/kg bodyweight (RAT)	5610 mg/kg (RABBIT)	21 mg/L (RAT)
デカナール	112-31-2	= 3730 mg/kg (Rat)	= 5040 mg/kg (Rabbit)	−
酢酸リナリル	115-95-7	9001 mg/kg (RAT)	5001 mg/kg (RAT)	−
1 ‐フェニルエチル＝アセタート	93-92-5	5001 mg/kg (RAT)	5001 mg/kg (RABBIT)	−
2-イソブチル‐4‐メチルテトラヒ	63500-71-0	−	> 2000 mg/kg (Rabbit	−

ドロピラン-4-オール			)	
3-メチル-3-メトキシブタノール	56539-66-3	4400 mg/kg (RAT)	5001 mg/kg (RAT)	-
シトラール	5392-40-5	6800 mg/kg (RAT)	5001 mg/kg (RAT)	-
テルピネオール	8000-41-7	= 2900 mg/kg (Rat)	> 3000 mg/kg (Rabbit)	-
3,7-ジメチル-2,6-ノナジエンニトリル	61792-11-8	4900 mg/kg (RAT)	5001 mg/kg (RAT)	-
3,7-ジメチル-1-ヒドロキシ-2,6-オクタジエン	106-24-1	3600 mg/kg (RAT)	5001 mg/kg (RABBIT)	-
酢酸ゲラニル	105-87-3	6330 mg/kg (RAT)	5460 mg/kg (RABBIT)	-
Undecanal, 2-Methyl-	110-41-8	5001 mg/kg (RAT)	8281 mg/kg (RABBIT)	-
ヘプタン酸アリル	142-19-8	218 mg/kg (RAT)	810 mg/kg (RABBIT)	3 mg/l/4h (rat)
シクロヘキシルプロピオン酸アリル	2705-87-5	480 mg/kg (RAT)	1600 mg/kg (RABBIT)	-
ヘキサン酸アリル	123-68-2	218 mg/kg (RAT)	820 mg/kg (RABBIT)	3 mg/l/4h (rat)
ラウリルアルデヒド	112-54-9	//	//	//
Nerol	106-25-2	4500 mg/kg (RAT)	5001 mg/kg (RABBIT)	-
ケイ皮アルデヒド	104-55-2	2221 mg/kg (RAT)	1261 mg/kg (RABBIT)	68.9 mg/L (RAT)
(-)-カルボン	6485-40-1	4900 mg/kg (RAT)	> 2000 mg/kg (Rat)	-
2,6-ジメチルヘプタ-5-エナール	106-72-9	5001 mg/kg (RAT)	5001 mg/kg (RAT)	-
Isoeugenol	5932-68-3	-	= 1.77 mL/kg (Rabbit)	-
イソオイゲノール	97-54-1	= 1560 mg/kg (Rat)	1900 mg/kg (rabbit)	-

短期的及び長期的ばく露による直後の影響と遅発性の影響及び慢性的影響

急性毒性 区分に該当しない。
皮膚腐食性／刺激性 皮膚を刺激する。
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 強い眼刺激。
皮膚感作性 皮膚接触により感作を引き起こすことがある。
呼吸器感作性 区分に該当しない。
生殖細胞変異原性 区分に該当しない。
発がん性 区分に該当しない。
生殖毒性 区分に該当しない
特定標的臓器毒性(単回ばく露) 区分に該当しない。
特定標的臓器毒性(反復ばく露) 区分に該当しない。
誤えん有害性 区分に該当しない。

セクション12: 環境影響情報

生態毒性

生態毒性影響 Contains a substance which causes risk of hazardous effects to the environment.

急性毒性

化学品の名称	藻類／水生植物	魚類	甲殻類
cis-酢酸-2-t-ブチルシクロヘキシル	>= 4.2 mg/L (OECD 201; Desmodesmus subspicatus; 72 h)	>= 5.6 mg/L (EU Method C.1; Danio rerio; 96 h)	>= 17 mg/L (EU Method C.2; Daphnia magna; 48 h)
シクロヘキサノール, 2-(1,1-ジメチルエチル)-, アセタート	>= 4.2 mg/L (OECD 201; Desmodesmus subspicatus; 72 h)	>= 5.6 mg/L (EU Method C.1; Danio rerio; 96 h)	>= 17 mg/L (EU Method C.2; Daphnia magna; 48 h)
2,6-Dimethyl-7-octen-2-ol	>= 80 mg/L (OECD 201; Desmodesmus subspicatus; 72 h)	>= 27.8 mg/L (OECD 203; Oncorhynchus mykiss; 96 h)	>= 38 mg/L (OECD 202; Daphnia magna; 48 h)
エチール-2-メチール-1，3-ジオキソラン-2-アセテート	-	LC50: >100mg/L (96h, Oncorhynchus mykiss)	-
2-ブタノン, 4-フェニル-	>= 86.4 mg/L (OECD 201; Pseudokirchneriella subcapitata; 72 h)	>= 162 mg/L (OECD 203; Pimephales promelas; 96 h)	> 95.4 mg/L (OECD 202; Daphnia magna; 48 h)
プロピオン酸ベンジル	>= 16.7 mg/L (OECD 201;	>= 3.59 mg/L (OECD 203; Danio	>= 5.4 mg/L (OECD 202; Daphnia

	Pseudokirchneriella subcapitata; 72 h)	rerio; 96 h)	magna; 48 h)
酢酸ベンジル	>= 110 mg/L (OECD 201; Desmodesmus subspicatus; 72 h)	>= 4 mg/L (Oryzias latipes; 96 h)	>= 17 mg/L (OECD 202; Daphnia magna; 48 h)
1-(2-メトキシ-2-メチルエトキシ)-2-プロパノール	>= 970 mg/L (OECD 201; Raphidocelis subcapitata; 72 h)	>= 1001 mg/L (OECD 203; Poecilia reticulata; 96 h)	>= 1001 mg/L (EPA OPP 72-3; Crangon crangon; 48 h)
アジピン酸ジメチル	>= 101 mg/L (OECD 201; Pseudokirchneriella subcapitata; 72 h)	>= 20 mg/L (EPA OTS 797.1400; Pimephales promelas; 96 h)	>= 72 mg/L (OECD 202; Daphnia magna; 48 h)
3,7-ジメチル-1,6-オクタジエン-3-オール	>= 156.7 mg/L (Desmodesmus subspicatus; 96 h)	>= 27.8 mg/L (OECD 203; Oncorhynchus mykiss; 96 h)	>= 59 mg/L (OECD 202; Daphnia magna; 48 h)
デカナール	>= 4.5 mg/L (OECD 201; Pseudokirchneriella subcapitata; 72 h)	>= 1.45 mg/L (OECD 203; Oncorhynchus mykiss; 96 h)	>= 1.17 mg/L (OECD 202; daphnia magna; 48 h)
酢酸リナリル	>= 1 mg/L (OECD 201; Desmodesmus subspicatus; 72 h)	>= 11 mg/L (OECD 203; Cyprinus carpio; 96 h)	>= 59 mg/L (OECD 202; daphnia magna; static; 48 h)
1-フェニルエチル＝アセタート	>= 110 mg/L (OECD 201; Desmodesmus subspicatus; 72 h)	>= 18.32 mg/L (EU Method C.1; Danio rerio; 96 h)	>= 17 mg/L (Daphnia magna; 48 h)
3-メチル-3-メトキシブタノール	>= 1001 mg/L (OECD 201; Pseudokirchneriella subcapitata; 72 h)	>= 101 mg/L (OECD 203; Oryzias latipes; 96 h)	-
シトラール	103.8 mg/L (DIN 38412 L9; Desmodesmus subspicatus; 72 h)	6.78 mg/L (German standard DIN 38412, part L; Leuciscus idus; 96 h)	6.8 mg/L (Directive 79/831 EWG, C2 annex V; Daphnia magna; 48 h)
テルピネオール	>= 68 mg/L (OECD 201; Pseudokirchneriella subcapitata; 72 h)	>= 62 mg/L (OECD 203; Danio rerio; 96 h)	>= 73 mg/L (OECD 202; Daphnia magna; 48 h)
3,7-ジメチル-2,6-ノナジエンニトリル	>= 3.6 mg/L (OECD 201; Pseudokirchneriella subcapitata; 72 h)	>= 2.4 mg/L (96 h)	>= 2.7 mg/L (OECD 202; Daphnia magna; 48 h)
3,7-ジメチル-1-ヒドロキシ-2,6-オクタジエン	>= 13.1 mg/L (OECD 201; Desmodesmus subspicatus; 72 h)	>= 22 mg/L (OECD 203; Danio rerio; 96 h)	>= 10.8 mg/L (OECD 202; Daphnia magna; 48 h)
酢酸ゲラニル	>= 3.72 mg/L (OECD 201; Desmodesmus subspicatus; 72 h)	>= 68.12 mg/L (DIN 38412, part L15; Leuciscus idus; 96 h)	>= 14.1 mg/L (EU Method C.2; Daphnia magna; 48 h)
Undecanal, 2-Methyl-	>= 0.18 mg/L (OECD 201; Pseudokirchneriella subcapitata; 72 h)	>= 0.35 mg/L (OECD 203; Oncorhynchus mykiss; 96 h)	>= 0.21 mg/L (OECD 202; Daphnia magna; 48 h)
ヘプタン酸アリル	> 4.6 mg/L (OECD 201; Desmodesmus subspicatus; 72 h)	>= 0.117 mg/L (OECD 203; Danio rerio; 96 h)	>= 0.89 mg/L (OECD 202; Daphnia magna; 48 h)
シクロヘキシルプロピオン酸アリル	3 mg/L (OECD 201; Raphidocelis subcapitata; 72 h)	0.13 mg/L (OECD 203; Pimephales promelas; 96 h)	3.8 mg/L (OECD 202; Daphnia magna; 48 h)
Undecavertol	>= 3.6 mg/L (OECD 201; Pseudokirchneriella subcapitata; 72 h)	>= 3 mg/L (OECD 203; Pimephales promelas; 96 h)	>= 0.4 mg/L (OECD 202; Daphnia magna; 48 h)
ヘキサン酸アリル	> 4.6 mg/L (OECD 201; desmodesmus subspicatus; 72 h)	>= 0.117 mg/L (OECD 203; danio rerio; 96 h)	>= 2 mg/L (EU Method C.2; Daphnia magna; 48 h)
ラウリルアルデヒド	> 0.048 mg/L (OECD 201; Pseudokirchneriella subcapitata; 72 h)	>= 2.6 mg/L (OECD 203; Oncorhynchus mykiss; 96 h)	> 0.48 mg/L (OECD 202; Daphnia magna; 48 h)
Nerol	>= 9.54 mg/L (OECD 201; Pseudokirchneriella subcapitata; 72 h)	>= 20.3 mg/L (OECD 203; Danio rerio; 96 h)	>= 32.4 mg/L (OECD 202; Daphnia magna; 48 h)
ケイ皮アルデヒド	>= 6.87 mg/L (OECD 201; Pseudokirchneriella subcapitata; 72 h)	>= 2.35 mg/L (Danio rerio; 96 h)	>= 3.21 mg/L (OECD 202; Daphnia magna; 48 h)
(-)-カルボン	>= 19 mg/L (OECD 201; Raphidocelis subcapitata; 72 h)	>= 6.1 mg/L (OECD 203; Oncorhynchus mykiss; 96 h)	>= 38 mg/L (OECD 202; Daphnia magna; 48 h)
2,6-ジメチルヘプタ-5-エナール	>= 4.3 mg/L (Green algae; 96 h)	>= 2.288 mg/L (96 h)	>= 2.4 mg/L (OECD 202; Daphnia magna; 48 h)

慢性毒性

残留性 分解性

化学品の名称	CAS No.	Ready Biodegradation	Abiotic Degradation	Abiotic Degradation

		Test (OECD 301)	Hydrolysis	Photolysis
ｃｉｓ-酢酸-2 -t -ブチルシクロヘキシル	20298-69-5	43 % (O2; OECD 301 F; 28 d)		
シクロヘキサノール, 2-(1,1-ジメチルエチル)-, アセタート	88-41-5	43 % (O2; OECD 301 F; 28 d)		
2,6-Dimethyl-7-octen-2-ol	18479-58-8	72 % (CO2; OECD 301 B; 28 d)		
2-ブタノン, 4-フェニル-	2550-26-7	63 % (O2; OECD 301 D; 28 d)		
プロピオン酸ベンジル	122-63-4	72 % (O2; OECD 301 D; 28 d)		
酢酸ベンジル	140-11-4	100.9 % (CO2; OECD 301 B; 28 d)		
1-(2-メトキシ-2-メチルエトキシ)-2-プロパノール	34590-94-8	76 % (CO2; OECD 301 F; 28 d)		
アジピン酸ジメチル	627-93-0	97 % (DOC; 28 d)		
3,7-ジメチル-1,6-オクタジエン-3-オール	78-70-6	64.2 % (O2; OECD 301 D; 28 d)		
デカナール	112-31-2	78 % (O2; OECD 302 C; 28 d)		
酢酸リナリル	115-95-7	70 % (≥ 70 - ≤ 80O2; OECD 301 F; 28 d)		
1 -フェニルエチル＝アセタート	93-92-5	89 % (; OECD 301 F; O2; 28 d)		
3-メチル-3-メトキシブタノール	56539-66-3	78.9 % (CO2; OECD 310; 28 d)		
シトラール	5392-40-5	90 % (EU Method C.4-D; O2 consumption; 28 d; 10-d window criteria fulfilled)		
テルピネオール	8000-41-7	80 % (OECD 310; > 60% (10-d))		
3,7-ジメチル-2,6-ノナジエンニトリル	61792-11-8	26 % (O2; OECD 301 F; 28 d)		
3,7-ジメチル-1-ヒドロキシ-2,6-オクタジエン	106-24-1	(OECD 301 A; 3 d)		
酢酸ゲラニル	105-87-3	70 % (O2; 28 d)		
Undecanal, 2-Methyl-	110-41-8	68 % (O2; OECD 301 F; 22 d)		
ヘプタン酸アリル	142-19-8	81 % (; OECD 301 F; O2; 28 d; 78)		
シクロヘキシルプロピオン酸アリル	2705-87-5	60 % ((7 d), 86% (28 d) OECD 301 D; O2 consumption; 28 d, 10-day window criteria fulfilled)		
Undecavertol	81782-77-6	73 % (O2; OECD 301 F; 28 d)		
ヘキサン酸アリル	123-68-2	70 % (; OECD 301 F; 28 d)		
ラウリルアルデヒド	112-54-9	73 % (O2; OECD 301 F)		
Nerol	106-25-2	90 % (; OECD 301 D; O2 consumption; 28 d; 14 day window fulfilled; 28 d)		
ケイ皮アルデヒド	104-55-2	50 % (; 15 d)		
(-)-カルボン	6485-40-1	90 % (O2; OECD 301 F; 28 d)		
2,6-ジメチルヘプタ-5-エナール	106-72-9	75 % (O2; OECD 301 F; 28 d; 68)		

生体蓄積性

化学品の名称	CAS No.	オクタノール/水分配係数	生物濃縮係数(BCF)
ｃｉｓ-酢酸-2 -t -ブチルシクロヘキシル	20298-69-5	4.8 (OECD 117)	156 L/kg (OECD 305)
2,6-Dimethyl-7-octen-2-ol	18479-58-8	3.25 (OECD 117)	64.8 L/kg
2-ブタノン, 4-フェニル-	2550-26-7	2 (OECD 117)	
プロピオン酸ベンジル	122-63-4	2.4 (OECD 117)	
酢酸ベンジル	140-11-4	1.96	8

1-(2-メト キシ-2-メチルエト キシ)-2-プロパノール	34590-94-8	0.004	
3,7-ジメチル-1,6-オクタジエン-3-オール	78-70-6	2.9	
デカナール	112-31-2	3.8 (OECD 117	190 L/kg
酢酸リナリル	115-95-7	3.9 (OECD 107)	174 L/kg
1 -フェニルエチル＝アセタート	93-92-5	2.5 (OECD 117)	
3-メチル-3-メト キシブタノール	56539-66-3	0.18 (OECD 107)	3.16 l/kg
シトラール	5392-40-5	2.76 (OECD 107)	
テルピネオール	8000-41-7	2.6	
3,7-ジメチル-2,6-ノナジエンニトリル	61792-11-8	3.2 (OECD 117)	105 L/kg
3,7-ジメチル-1-ヒドロキシ-2,6-オクタジエン	106-24-1	2.6 (OECD 117)	
酢酸ゲラニル	105-87-3	3.56 - 4.04	
Undecanal, 2-Methyl-	110-41-8	4.9 (OECD 117)	2917 L/kg
ヘプタン酸アリル	142-19-8	3.97 (OECD 107)	193.2 - 473.2 L/kg
シクロヘキシルプロピオン酸アリル	2705-87-5	4.28 (OECD 107)	
Undecavertol	81782-77-6	3.9 (OECD 117)	123 - 387 L/kg
ヘキサン酸アリル	123-68-2	3.191 (OECD 107)	102.3 L/kg
ラウリルアルデヒド	112-54-9	4.9	
Nerol	106-25-2	2.76 (EU Method A.8)	30.76 L/kg
ケイ皮アルデヒド	104-55-2	2.107 (OECD 117)	8
(-)-カルボン	6485-40-1	2.74	480
2,6-ジメチルヘプタ-5-エナール	106-72-9	3.4 (OECD 117)	

移動性

化学品の名称	CAS No.	log Koc
ｃｉｓ-酢酸-2 -t -ブチルシクロヘキシル	20298-69-5	1300 (1300 (OECD 121))
シクロヘキサノール, 2-(1,1-ジメチルエチル)-, アセタート	88-41-5	1300 (1300 (OECD 121))
2,6-Dimethyl-7-octen-2-ol	18479-58-8	177.83 (177.83)
酢酸ベンジル	140-11-4	250 (250)
デカナール	112-31-2	2.9 (2.9)
酢酸リナリル	115-95-7	432.4
1 -フェニルエチル＝アセタート	93-92-5	257.03 (OECD 121)
3-メチル-3-メト キシブタノール	56539-66-3	2.66
シトラール	5392-40-5	147.7 (147.7)
テルピネオール	8000-41-7	28.8 (OECD 106)
3,7-ジメチル-2,6-ノナジエンニトリル	61792-11-8	1000 (1000 (EU Method C.19))
3,7-ジメチル-1-ヒドロキシ-2,6-オクタジエン	106-24-1	70.79 (70.79)
酢酸ゲラニル	105-87-3	1151 (1151)
Undecanal, 2-Methyl-	110-41-8	3981 (3981 (OECD 121))
ヘプタン酸アリル	142-19-8	968.3 (968.3)
Undecavertol	81782-77-6	1175 (1175 (OECD 121))
ラウリルアルデヒド	112-54-9	3981.07 (OECD 121)
Nerol	106-25-2	94.15 (94.15)
ケイ皮アルデヒド	104-55-2	90.78 (90.78 (OECD 121))
(-)-カルボン	6485-40-1	1100 (1100)
2,6-ジメチルヘプタ-5-エナール	106-72-9	159 (159 (OECD121))

他の有害影響 情報なし

セクション13: 廃棄上の注意

残留物/未使用製品からの廃棄物 現地の規則に従って廃棄すること。

汚染された梱包 現地の規則に従って廃棄すること。

セクション14: 輸送上の注意

IMDG

国連番号又はID番号 UN3082

品名(国連輸送名) 環境危害要因物質、液体、その他特に指定なし

説明	UN3082, 環境危害要因物質、液体、その他特に指定なし (Perfumery products), 9, III
国連分類(輸送における危険有害性クラス)	9
容器等級	III
EmS-No.	F-A, S-F

少量危険物を含む、パッケージサイズに基づき適用されるあらゆる適用除外を確認することは荷主の責任です

IATA

国連番号又はID番号	UN3082
品名(国連輸送名)	環境危害要因物質、液体、その他特に指定なし
説明	UN3082, 環境危害要因物質、液体、その他特に指定なし (Perfumery products), 9, III
国連分類(輸送における危険有害性クラス)	9
容器等級	III

日本 禁止

国連番号又はID番号	UN3082
品名(国連輸送名)	環境危害要因物質、液体、その他特に指定なし
説明	UN3082, 環境危害要因物質、液体、その他特に指定なし (Perfumery products), 9, III
国連分類(輸送における危険有害性クラス)	9
容器等級	III

セクション15: 適用法令

国際インベントリー 項目3を参照

消防法 第四類, 引火性液体, 第三石油類。

セクション16: その他の情報

発行日: 01-12-2023
改訂日 01-12-2023
改訂記録 情報なし。

免責事項

このSDSは、JIS Z 7250:2010およびJIS Z 7252:2009(日本)の要件に準拠している。この化学物質等安全データシートに記載されている情報は、その発行日の時点において、我々の知識、情報および信念のおよぶ限りにおいて正確なものです。ここに提示されている情報は、安全取扱、使用、加工処理、保管、運搬、廃棄、および放出の指針とすることのみを目的としたものであり、保証または品質仕様と考えるべきものではありません。この情報は、指定された特定の物質にのみ関連するものであり、本文中に明記されている場合を除き、他の何らかの材料と併用した場合、または何らかのプロセスに使用した場合には、有効でなくなる場合があります。

安全データシート のおわり